

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書													
令和 6年 6月13日													
山口県知事 殿													
提出者													
住 所 山口県周南市開成町4988番地													
氏 名 東ソー・ファインケム株式会社													
代表取締役社長 江口 久雄													
電話番号 0834-62-3718													
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>													
事業場の名称	東ソー・ファインケム株式会社 第2工場												
事業場の所在地	山口県周南市開成町4555-24番地												
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日												
当該事業場において現に行っている事業に関する事項													
① 事業の種類	有機化学工業製品製造業(1639)												
② 事業の規模	17億円												
③ 従業員数	17人												
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有機工業薬品製造時に発生する産業廃棄物</li> <li> <table style="border: none; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">廃アルカリ</td> <td style="border-left: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;">└─┘</td> <td style="padding-left: 5px;">→ 焼却処理 (残渣なし)</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">廃油</td> <td style="border-left: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;">└─┘</td> <td style="padding-left: 5px;">→ 焼却処理 (残渣) → 埋立処分</td> </tr> </table> </li> <li style="margin-top: 10px;"> <table style="border: none; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">廃プラスチック類</td> <td style="border-left: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;">└─┘</td> <td style="padding-left: 5px;">→ 選別/破碎/加熱・圧縮</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">金属くず</td> <td style="border-left: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;">└─┘</td> <td style="padding-left: 5px;">→ 選別/破碎/圧縮、切断</td> </tr> </table> </li> </ul>	廃アルカリ	└─┘	→ 焼却処理 (残渣なし)	廃油	└─┘	→ 焼却処理 (残渣) → 埋立処分	廃プラスチック類	└─┘	→ 選別/破碎/加熱・圧縮	金属くず	└─┘	→ 選別/破碎/圧縮、切断
廃アルカリ	└─┘	→ 焼却処理 (残渣なし)											
廃油	└─┘	→ 焼却処理 (残渣) → 埋立処分											
廃プラスチック類	└─┘	→ 選別/破碎/加熱・圧縮											
金属くず	└─┘	→ 選別/破碎/圧縮、切断											

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
公害防止統括者：生産本部長 公害防止管理者：工場長 特別管理産業廃棄物管理責任者：係長 産業廃棄物管理責任者：係長		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり
	排 出 量	5,426 t
	(これまでに実施した取組) ・ 特に実施していない。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり
	排 出 量	6,881 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 増産計画に伴いアルカリ廃水が増加する。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 工程毎に発生したものをそれぞれ保管する。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 特になし	

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり
	全処理委託量	5,426 t
	優良認定処理業者への処理委託量	50 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
	(これまでに実施した取組)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施している。</li> <li>・ 2020年3月1日から電子マニフェストの運用を開始した。</li> </ul>		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	全処理委託量	6,881 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	181 t	
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	
	(今後実施する予定の取組) ・ 可能な限り優良認定処理業者に委託する。 ・ 委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(補足)(令和6年度計画)

別紙2-1

多量排出事業者 名称	東ソー・ファインケム㈱ 第2工場	所在地(市町名)	周南市	事業の種類	化学工業
------------	------------------	----------	-----	-------	------

(単位:トン)

区分	種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項										
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	
産業	燃え殻																					
	汚泥	7	0									7	0	7	0							
	廃油	165	139									165	139	2	139							
	廃酸																					
	廃アルカリ	5,213	6,700									5,213	6,700	0	0							
	廃プラスチック類	17	14									17	14	17	14							
	廃棄物	紙くず																				
		木くず	8	7									8	7	8	7						
		繊維くず																				
		動植物性残さ																				
動物系固形不要物																						
ゴムくず																						
金属くず		13	21									13	21	13	21							
ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず		2	0.4									2	0	2	0							
紙さい																						
がれき類																						
物	動物のふん尿																					
	動物の死体																					
	ばいじん																					
	13号廃棄物																					
	計 (A)	5,426	6,881	0	0	0	0	0	0	0	0	5,426	6,881	50	181	0	0	0	0	0	0	